

ともえ シニアカレッジ

2011 第3回講座 次 第

「悪戦苦闘であるいた東海道」

(江戸五街道単独完歩物語)

函館歴史散歩の会

主 宰 中 尾 仁 彦

日 時 : 2012年1月17日(火)
午前10時~11時30分

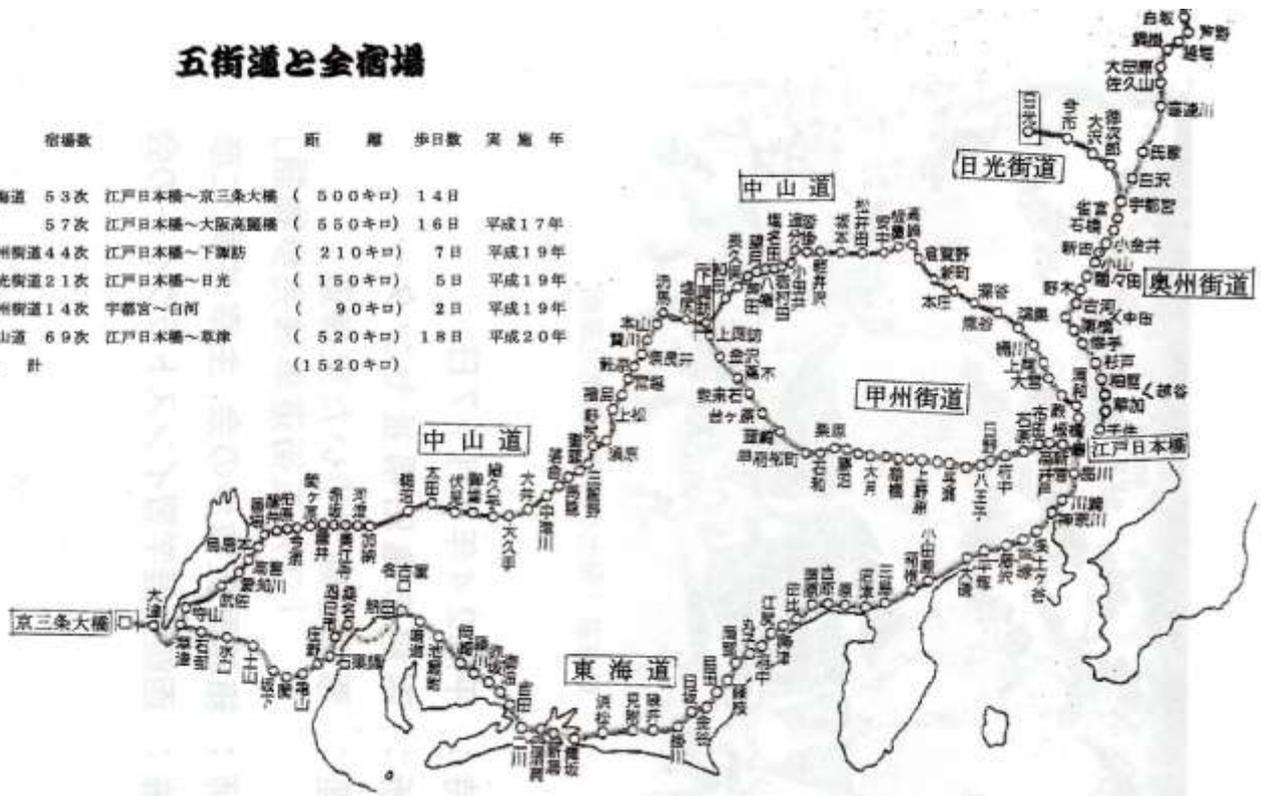
会 場 : 亀田福祉センター

主 催 : 函館生涯学習インストラクターの会



五街道と全宿場

宿場数	距離	歩日数	実施年
東海道 53次	江戸日本橋～京三条大橋 (500キロ)	14日	
57次	江戸日本橋～大阪高麗橋 (650キロ)	16日	平成17年
甲州街道 44次	江戸日本橋～下諏訪 (210キロ)	7日	平成19年
日光街道 21次	江戸日本橋～日光 (150キロ)	5日	平成19年
奥州街道 14次	宇都宮～白河 (90キロ)	2日	平成19年
中山道 69次	江戸日本橋～草津 (520キロ)	18日	平成20年
合計	(1520キロ)		



日本橋、東海道五十三次宿場図(安藤広重)。江戸時代中期の風景を写した。左の門は日本橋、右の門は高麗橋。背景には山々が描かれている。江戸時代中期の4つにわたる。V.V. 印刷複製品。東京国立近代美術館蔵。複製品は複製品。複製品は複製品。複製品は複製品。



東海道五十三次宿場 上ノ京街道跡



京三条大橋 藤川氏遺蹟



藤川・清水原 藤川氏遺蹟



奈良井宿 (中山道)



杉並木 (日光街道)

みなみ風

部の三條大橋
ゴールした中
5人=25日

函館の元病院職員 中尾さん



中尾さんはウオーキング歴 副会長を務めている。九月末
二十二年。函館歩け歩けの会 に退職し、勤めていた病院の

函館市日吉町の元病院職員、中尾仁彦(なご)さんが二
十五日、退職を機に挑戦した東海道五十三次ウオーク
に成功した。当時の人たちが東京の日本橋から京都の
三條大橋まで十四日間歩いたのと同じ日数で完歩し
た。
(箱山国敏)

五十三次ウオーク十四日間完歩

非常勤役員になって時間に余
裕ができ、念願だった五十三
次ウオークに挑戦した。ウオ
ーキングのほかに郷土史も趣
味で、依頼があれば西部地区
でボランティアガイドをこな
す。歴史への興味からも、古
い街並みが残る東海道を歩い
てみたかった。
十月十五日から十四日間で
約五百キロを歩く計画。一日四
十キロを進むため、早いとき
には午前六時に宿を出た。ホ
テルに泊まり、洗濯はコイン
ランドリーを利用。リュック
を含めて八キロの荷物の重さを
最小限にした。
東海道は車が行き交う国道
部分もあれば、人通りのわず
かな道、古い町並みが広がる
通り、松並木の道など変化に
富んでいた。東海道を示す標
識がなく道に迷ったり、道
を聞いても知らない人がいた
りと、苦労もあったが、おお
むね順調。一日十時間前後歩
いた。
ところが、十日目に足が腫
れるトラブルが発生。やむな
く三重県桑名市の手前で一カ

東京・日本橋

500キロ

京都・三條大橋

道迷い、足腫らせ道内第1号

月弱中断した。今月二十二日
から残りを歩き、二十五日に
ゴールした。

「箱根では雨が降り、傘を
さして歩くのが大変だった。
昔の人がみのとわらじを身に
着けて歩いていたのは、すご
いですね」と、中尾さんはし
みじみ話す。

東海道は江戸から京都への
五十三次が一般に知られてい
るが、大阪までを加えた五十
七次もあったことから、中尾
さんは京都からさらに約五十
キロを歩いた。結局、十六日間
で合計五百五十キロを歩きき
った。日本ウオーキング協会の
「東海道五十三次完歩認定制
度」で北海道第一号として認
定を受けた。

中尾さんは「ゴールした瞬
間、ほっとした反面、終わっ
てしまったという名残惜しさ
も感じました。人々が古い町
並みのなかで暮らしているの
を見て、東海道の歴史の重み
を感じました。この経験を函
館でのガイドにも、役立てた
い」と話す。